

会員のみなさま

JSPEHSS 副会長の伊坂です。

新年度を迎えられ、新たな気持ちで新入生を迎えられ、新たな取り組みにチャレンジされていることと思います。一方で、ニュース・報道では、紛争、戦闘を日常的に見聞きする状況であり、対立と分断が広がっていることを感じています。その影響は、スポーツの大会開催、参加のありようにももたらされています。多様性を認め合い、それぞれの価値を尊重し、協調し、一日も早い紛争・戦闘の終結を望んでおります。

また、地球温暖化の影響が続き、今年の夏も例年よりも暑さが厳しいと予測されています。夏場の熱中症予防はすべての人にとって命に関わることであり、とりわけ夏場でのスポーツ、身体活動実施についても、エビデンスに基づいた対応が求められてきています。

4 月 11 日に第 7 回の理事会が開催されました。

議事次第は以下の URL からご覧いただくことができます。その中からいくつか内容についてご紹介します。

<https://taiiku-gakkai.or.jp/wp-content/uploads/2026/04/jspe20260411.pdf>

(1) 80 年記念誌特別委員会 (仮称) の新設について

既に設置認められています特別委員会の委員会体制について、委員長を木塚朝博 副会長、委員として運営委員会メンバーならびに若手の会から選出することが提案されました。特別委員会の主な検討事項は、1) これまでの記念誌の電子化 (Vol.1、Vol.2、ol.3)、2) 最近 20 年分 (Vol.4) として、80 年記念誌を電子版として刊行、3) 刊行予定は、2030 年に開催される第 80 回学会大会。

本日の理事会で承認いただきましたので、2026 年 6 月開催予定の総会で提案させてもらい、総会での承認を経て委員会を始動させてまいります。

(2) 2027・2028 年度代議員及び役員選挙について

今年、代議員および役員選挙があります。学会運営にとって重要なものです。今回も WEB 投票で行います。これまでとの違いは、ログイン情報について郵便で送付していましたが、HTML 形式のメールで送付することになりました。学会のメーリングリストにて事前にこの HTML 形式のメールを送信する旨の案内はしますので、受信の確認の上、投票をお願いすることになります。詳細が決まりましたら改めて案内をさせていただきます。

(3) 第 76 回大会 (北翔大学) について

第 76 回大会については、学会大会の HP も既にオープンしており、参加登録ならびに演題登録も開始されています。参加のお申し込み、演題登録のほどお願いします。対面のみ

なさんとお会いできるのを今から楽しみにしています。

（4）IOCの新ポリシーに関する意見についての情報共有

IOCは2026年3月下旬、女子カテゴリー保護を目的に遺伝子情報を用いた新たな競技参加基準を公表しています。女子競技の公正性・安全性・一貫性の確保の立場からのものと考えられます。一方で国内外で賛否が大きく分かれている状況について報告がありました。賛成意見は、トランスジェンダー女性や性分化疾患を巡る混乱や誹謗中傷を減らし、競技環境の公平性を維持できる点を評価しているものがあります。反対意見は、単一基準としての科学的妥当性の弱さ、遺伝子情報利用に伴う倫理・プライバシー問題、過去の経緯との整合性を問題視しているものがあります。体育・スポーツに関わる広い分野を対象とする本学会として、競技現場の実情への配慮と同時に、倫理、社会科学、教育や生涯スポーツへの影響も含めた多角的な検討が必要との認識から、現状整理と情報共有が行われました。